

川越市告示第百五十八号

土壤汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第一項の規定により、特定有害物質によって汚染されており、土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならぬ区域（以下「形質変更時要届出区域」という。）を指定するので、同条第三項において準用する同法第六条第二項の規定により、次のとおり告示する。

平成二十六年三月二十八日

川越市長 川 合 善 明

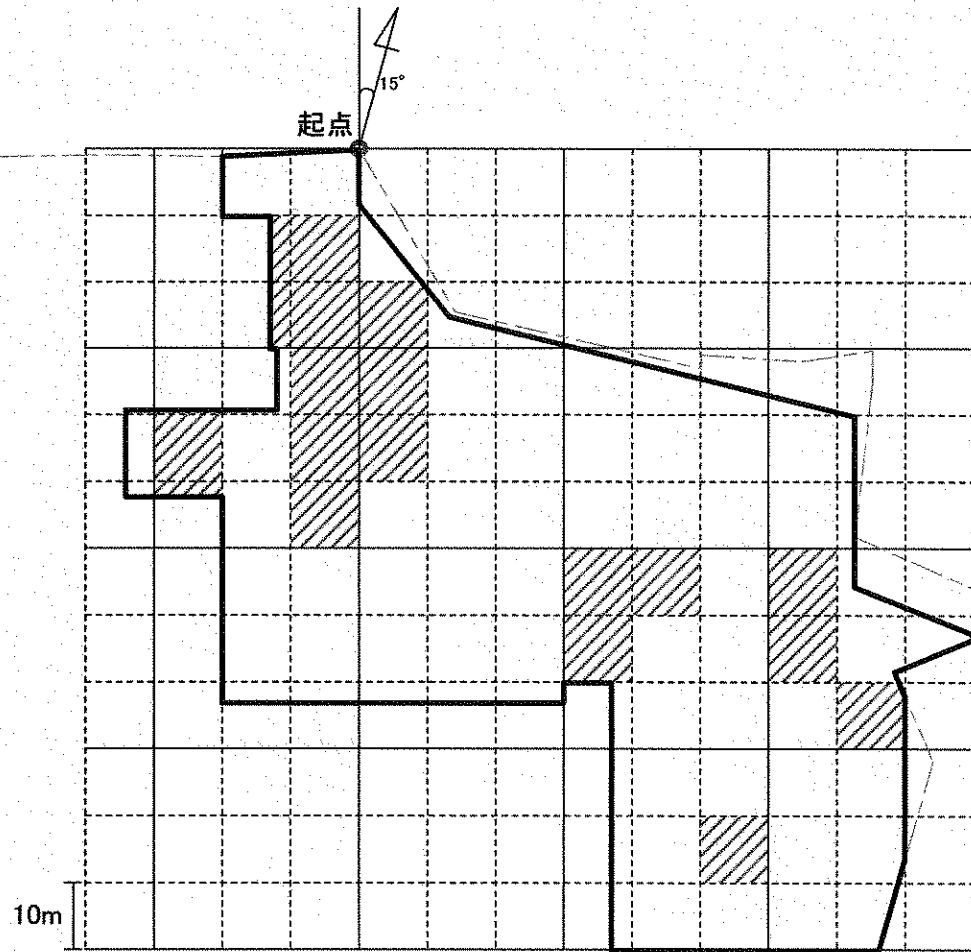
一 形質変更時要届出区域

別図のとおり（川越市大字的場字水煉場三千九十六番一の一部、三千百十九番五の一部、三千百十九番六の一部、字新堀向三千百二十番の一部、三千百四十番四の一部及び三千百四十番六の一部）

二 土壤汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第一項の基準に適合していない特定有害物質の種類

水銀及びその化合物、ふっ素及びその化合物

別図



----- 敷地境界線
 ————— 変更範囲

/// : 形質変更所要届出区域

起点
 起点は、川越市大字的場字新堀2604番6の最北端とする。

格子の回転角度：15度0分
 起点を通り、東西方向及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線により構成される格子を、起点を支点として回転させた角度を示す。